

お薬のことをもっと知るために

# くすりのしおり<sup>®</sup> をご存じですか？



お薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）が出ることがあります。  
副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。  
そのために、患者さんがお薬について理解し正しく使用することが必要です。



お医者さんから処方される  
お薬の説明です！



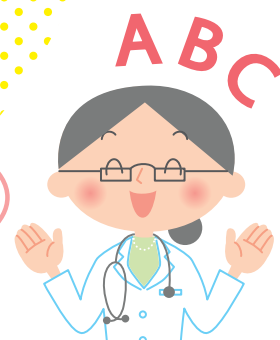
製薬企業が作成しています。  
信頼できる情報です。

「くすりのしおり<sup>®</sup>」は、できるだけ患者さんに  
わかりやすい表現で要約した、お薬の情報です。



わかりやすい表現で  
コンパクトに書かれています。

英語版もあります！  
外国の方へのお薬の説明にも  
使えます。



くすりのしおりを読んでわからないことや疑問に思ったことは、  
薬剤師さんに聞いてみてください。

## 入手方法



くすりの適正使用協議会ホームページ（HP）からダウンロードできます。

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/> くすりのしおり  で検索

スマートフォンでも見ることができます。



こんなことが  
書かれています



## くすりのしおり

内服剤

2020年07月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのため、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

<b>商品名:</b> x x x x 錠 100mg 「レーダー」 <b>主成分:</b> x x x x x x x (XXXXX XXXX) <b>剤形:</b> 白色の錠剤、直径 9.3mm、厚さ 3.9mm <b>シート記載:</b> x x x x x 錠 100mg 「レーダー」、鎮痛・抗炎症・解熱剤	
---	--

お薬の作用と効果

**この薬の作用と効果について**  
 炎症を引き起こすサンプル生成を抑え、炎症に伴う腫れや痛みをやわらげ、熱を下げます。通常、関節リウマチ・変形性関節症ほか手術後や外傷後並びに抜歯後の鎮痛・消炎、急性上気道炎の解熱・鎮痛に用いられます。

お薬を使う場合に特に注意が必要な患者さんについて

**次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。**  
 ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。消化性潰瘍、血液疾患、肝障害、腎障害、心障害、アスピリン喘息または既往歴  
 ・妊娠または授乳中  
 ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

お薬の飲み方・使い方

- ・ 使う量、回数など
  - ・ 飲み忘れたときの注意
  - ・ 間違えて多く飲んだときの注意
- ▲ お医者さん、薬剤師さんからの説明を守ってください。

**用法・用量（この薬の使い方）**  
 ・ あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）  
 ・ 通常、成人は1回1錠（x x x x x x xとして60mg）を1日3回服用します。年齢・症状により適宜増減されます。また、空腹時に飲むことはなるべく避けてください。必ず指示された服用方法に従ってください。  
 ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、忘れた分を飲まないで、次の飲む時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。  
 ・ 頓って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。  
 ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

食事の影響や眠気をもよおすお薬についてなど、生活上の注意点

**生活上の注意**  
 ・ めまいやふらつきがあらわれることがありますので、高所作業、車の運転など危険をとまぬ機械の操作には気をつけてください。

副作用の主な症状

- ▲ 気になる症状があったら、ご自分の判断でやめるのではなく、まずはお医者さんが薬剤師さんに相談してください。

**この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）**  
 主な副作用として、胃部不快感、みぞおちの痛み、腹痛、吐き気・嘔吐、食欲不振、浮腫・むくみ、発疹、蕁麻疹、眠気、発熱、そう痒感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診察を受けてください。

- ・ 顔が蒼白になる、呼吸がしにくい、冷や汗が出る【ショック、アナフィラキシー】
- ・ 鼻血が出る、歯ぐきから出血する、手足にあざなどができやすい【無顆粒球症、溶血性貧血、白血球減少、血小板減少】
- ・ 皮膚・粘膜が赤く腫れて発疹や水ぶくれができる、発熱、全身倦怠感【中毒性表皮壊死剥離症、皮膚粘膜眼症候群】
- ・ 尿の量が減る、むくみ、食欲がない【急性腎障害、ネフローゼ症候群、間質性腎炎】
- ・ 呼吸がしにくい、全身がむくむ【うっ血性心不全】

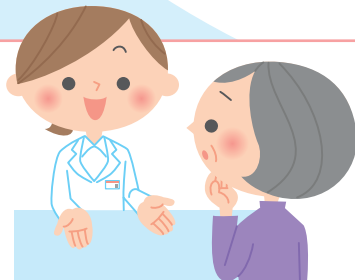
以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

**保管方法 その他**  
 ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。  
 ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

お薬の保管などについての注意事項

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。



「くすりのしおり®」は、患者さんと薬剤師さんとの間でもっと対話をしていただきたい!そんな思いから、作成されています。すべての説明が書かれているわけではないので、**わからないことや疑問に思ったことは、必ず薬剤師さんにお尋ねください。**

一般社団法人

くすりの適正使用協議会

くすりのしおりコンコーダンス委員会

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町12-7 日本橋小網ビル3F

<https://www.rad-ar.or.jp/>

(2021.3月)